

議員提出議案第10号

鎌形上大ヶ谷の開発に関する決議

学校法人タイケン学園による鎌形上大ヶ谷の開発は、グラウンドの整備を行うものです。このグラウンドの整備には土砂の埋立が実に10万立方メートルにもなるということで、あまりにも大量であるが故に、産業廃棄物や土壌汚染の埋立があるのではないかと心配します。ところで計画地には町有地があり、町有地も使用したいとの意向です。そこで町は、町有地について地権者としての権利を生かすため売却若しくは貸付には十分な配慮をすると共に、下記の事項を入れた協定書を結ぶべきものと考えます。

よって嵐山町においては、「水、緑豊かで快適に暮らせるまちづくり」を総合振興計画基本構想に掲げている点からも、地域住民が環境汚染による不安をいささかも抱かれることのないよう最大限の努力を求めます。

記

- 1 土砂搬入は必要最小限にすること。なおかつ土砂は事前検査（検査項目は、土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第2条第1項の規定によるもの及びダイオキシンとする。）を行い安全な土砂だけを搬入すること。
- 2 施設内への立ち入り調査を認めさせること。
- 3 産業廃棄物ならびに土壌汚染された残土が持ち込まれた場合、原状回復の期日を決めて義務づけること。違約した場合、違約金を支払わせること。
- 4 土砂搬入期間の最終期限をつけること。
- 5 調整池の水質検査を定期的実施すること。

以上、決議する。
平成20年6月6日

埼玉県比企郡嵐山町議会

議員提出議案第9号

子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書

女性のがんである子宮頸がんの死亡率は高く、毎年約8,000人が子宮頸がんと診断され、約2,500人が亡くなっています。

子宮頸がんには、他のがんにはない特徴があります。一つは、発症年齢が低いということです。子宮頸がんの発症年齢層のピークは年々低年齢化しており、1978年頃は50歳以降だったのに対し、1998年には30代になり、20代、30代の若い女性の子宮頸がんが急増しています。

もう一つは、子宮頸がんの原因のほとんどが、性交渉によるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染であるということです。8割近くの女性が一生のうちにHPVに感染するものの感染した女性が全て発症するわけではなく、持続感染により子宮頸がんが発症するといわれています。このHPV感染を予防するワクチンの開発研究が進み、2006年6月に米国をはじめ80カ国以上の国で承認されています。つまり、子宮頸がんは「予防可能ながん」ということになります。

しかし、まだ日本ではこの予防ワクチンが承認されておりません。わが国においても予防ワクチンへの期待は高まっています。

よって政府におかれては、子宮頸がんの予防・早期発見のための取り組みを推進するため、以下の項目について早急に実現するよう強く要望いたします。

記

- 1 子宮頸がん予防ワクチンの早期承認に向けた審査を進めること。
 - 2 女性の一生においてHPV感染の可能性が高いこと、また予防可能ながんであることにかんがみ、予防ワクチンが承認された後は、その推進を図るために接種への助成を行うこと。
 - 3 日本におけるワクチンの開発、製造、接種のあり方に関して、世界の動向等も考慮し検討を進め、必要な対応を行うこと。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
平成20年6月6日

埼玉県比企郡嵐山町議会議長 柳 勝次

議会報編集委員会 河井勝久・吉場道雄・畠山美幸・青柳賢治・金丸友章・長島邦夫



図書カード(千円)が当たります

議会だよりクイズ ー正しいものはどれでしょうー

- 問1 第2回定例会後、臨時会は何回開催されたでしょう？
イ、2回 〇、3回 ハ、4回
- 問2 第2回定例会で一般質問をした議員は何人でしょう？
イ、8人 〇、9人 ハ、10人
- 問3 裏表紙の写真の花は何でしょう？
イ、しゃくやく 〇、ぼたん ハ、ゆり

〔応募方法〕

ハガキに答えの記号（例1ーイ）住所・氏名・年齢を書いてお送りください。1家族に1通のみを有効とします。
宛先は 〒355-0211 嵐山町大字杉山1030-1 議会事務局
正解者の中から抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。発表は次号に掲載します。
しめきり 平成20年9月30日

発行／嵐山町議会 編集／議会報編集委員会

〒355-10211 埼玉県比企郡嵐山町大字杉山1030-1
0493(62)2150(代)

編集後記

つゆが明けて、表紙の古里地区、観光農園のブルーベリーの実が熟し、甘酸っぱい香りを求めて人々が訪れています。菅谷館跡の山ゆりも満開です。暑い日が続く中、嵐山夏まつり、各地夏祭り、北京オリンピックの開催に睡眠不足を誘います。もう一つの暑い夏は町長選挙があります。夏負けしないよう、皆様お体にご自愛を。

お詫びの言葉

第130号、表紙の人口、世帯数に誤りがありました。お詫び申し上げます。